

運輸防災マネジメントセミナー及び運輸防災ワークショップの開催について

趣旨・目的

近年、自然災害が頻発化、激甚化する中で、運輸事業者の営業所や車両の浸水、アクセス交通の運行停止による旅客の滞留など、安全・安定輸送に関わる多くの課題が顕在化している。

運輸事業者が台風や大雨時等に順次発表される情報に基づき、適時・的確に計画運休、運転再開、車両避難等の判断が行えるよう、防災意識の向上を図り、事前の対策及び的確な初動対応に関する理解の促進を図るため、出水期対策として、運輸防災マネジメントセミナー及び運輸防災ワークショップを集中的に実施する。

開催日時

第1回：令和4年5月24日（火）13時30分～16時00分

第2回：令和4年5月30日（月）13時30分～16時00分

開催方式

オンライン（Cisco Webex 又は Microsoft Teams）による開催

対象・定員

運輸事業者（鉄道、船舶、自動車） 各回200名

※「ハザードマップから自然災害（洪水）リスクを考えるワークショップ」への参加は選択式とし、各回50名を定員とする。

申込方法

国土交通省ホームページより

https://www.mlit.go.jp/unyuanzen/unyu_bousai_campaign2022.html

受付期間

令和4年4月中旬より開始し、各回200名の定員になり次第締め切り

次第（予定） ※下記ワークショップ（点線枠内）への参加は選択式とします。

13:30～13:35 開会（関東運輸局）

13:35～13:50 風水害で気象台が提供する防災気象情報（仮）（東京管区気象台）

13:50～14:05 河川防災情報の活用（仮）（関東地方整備局）

14:05～14:15 質疑応答（東京管区気象台・関東地方整備局）

14:15～14:35 運輸防災マネジメントセミナー（国土交通省大臣官房運輸安全監理官室）

14:35～14:40 質疑応答（国土交通省大臣官房運輸安全監理官室）

14:40～14:55 重ねるハザードマップ等の活用法について（関東運輸局）

14:55～15:00 閉会（関東運輸局）

～下記ワークショップ（点線枠内）に参加されない方はここまで（計1時間30分）～

15:00～15:10 ～休憩～

15:10～15:55 ハザードマップから自然災害（洪水）リスクを考えるワークショップ（関東運輸局）

15:55～16:00 閉会（関東運輸局）